

セミブラインド型 独立低ランク行列分析による 音楽ライブ演奏時の被り音抑圧

☆谷野宮 蒼士*, 北村 大地*, 猿渡 洋**, 高宗 典玄**,
山岡 洸瑛**, 高橋 祐***, 山川 颯人***, 近藤 多伸***
* 香川高専 北村研究室, ** 東京大学, *** ヤマハ株式会社

<https://kitalab.net>

[キーワード] 独立低ランク行列分析, 被り音抑圧, セミブラインド

[あらまし]

◆音楽ライブ演奏時には、マイクを楽器やアンプに近接させて録音を行う。しかし、近接させて狙った目的音以外の音がマイクに混入してしまう。この音を被り音という。(図1)

◆被り音はミキシングのクオリティを低下させる。

◆被り音抑圧の従来手法として独立低ランク行列分析 (ILRMA) があるが、空間エイリアシングや推定パラメータの多さから、実用的なレベルの抑圧は難しい。

◆本研究では、被り音の混入量が小さいマイクをリファレンスとする、セミブラインドなILRMAを用いる手法 (図2) を提案。

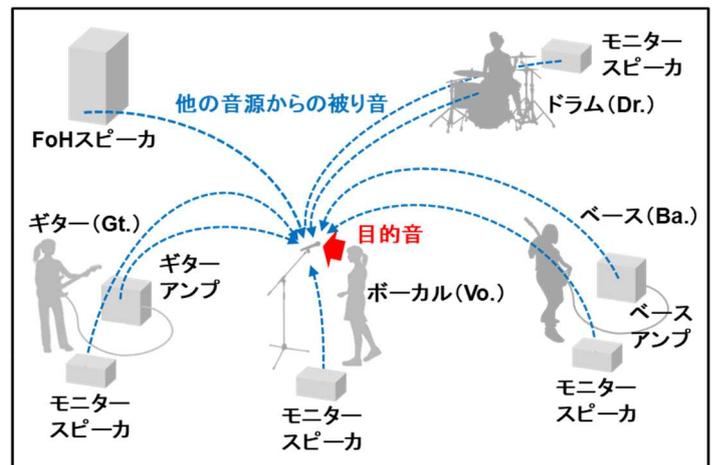


図1: ボーカルマイクに発生する被り音

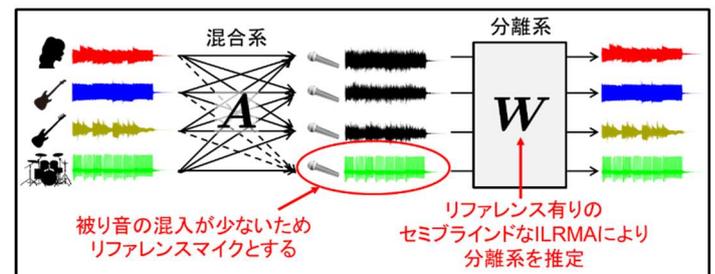


図2: セミブラインドILRMAの概要

[発表者自己紹介]

SF小説が好きで読み漁っています。よろしくお願いします。